

福知山市スポーツ推進計画 *Sports Promotion Plan*

【中間評価・見直し】



福知山市

はじめに

わが国では、令和元（2019）年のラグビーワールドカップを一つのステップとして、令和2（2020）年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会、令和3（2021）年のワールドマスターズゲームズ2021 関西と大規模なスポーツ大会が立て続けに開催される「ゴールデンズポーツイヤーズ」を迎える予定でした。

また、本市においても、令和2（2020）年には全国高等学校総合体育大会（インターハイ）のソフトテニス競技が開催されるとともに福知山マラソンが30回目の節目を迎え、令和3（2021）年にはワールドマスターズゲームズ2021 関西のソフトテニス競技が開催される予定でした。

しかしながら、令和2（2020）年初頭から猛威を振るい始めた新型コロナウイルス感染症により、私たちの生活は一変し、数多くのスポーツ活動が中止や延期を余儀なくされましたが、コロナ禍という人類史上稀にみる危機に直面した中でも、無観客での大会開催やオンラインでの競技の実施など、スポーツの火を絶やすことのないように、新しいスポーツの形が生み出されました。

このような中、令和元（2019）年度からの10年間のスポーツ施策の指針となる「福知山市スポーツ推進計画」が策定から5年の中間年を迎えることとなり、本市の目指す将来像である「スポーツによる交流促進と市民力・地域力の向上」を実現するため、計画の取り組み状況の中間評価、そして今後の課題や方向性を見直しを行いました。

今後は、この見直した計画に基づき、令和10（2028）年度の計画最終年度に向けて、「する」「みる」「ささえる」―はじめる・つづける―スポーツの推進を実施し、誰もが生涯にわたり健康で主体的な生き方ができるようなまちづくりを進めてまいります。

結びに、本計画の中間評価・見直しにあたり、御協議いただきました福知山市スポーツ推進計画意見聴取会議委員の皆様をはじめ、市民アンケート調査への御協力、また、パブリックコメント等において貴重な御意見、御提案をいただきました市民・関係者の皆様方に心より御礼申し上げます。



令和6年3月

福知山市長 大橋 一夫

目次

第1章	福知山市スポーツ推進計画の中間評価及び見直しにあたって	
1	見直しの趣旨	1
2	計画の位置づけ	1
3	計画の期間	2
4	本計画におけるスポーツの定義	2
5	福知山市スポーツ推進計画の理念	3
6	計画の中間評価・見直しの方法	4
	(1) 市民アンケート調査の実施	4
	(2) 庁内ヒアリングの実施	4
	(3) アクションプランの作成	4
	(4) 福知山市のスポーツ推進計画意見聴取会議（フォローアップ会議）への 意見聴取	4
第2章	福知山市の現状と課題	
1	国の動向	5
2	京都府の動向	5
3	福知山市の現状	6
	(1) 福知山市の概況	6
	(2) 福知山市の人口	6
	(3) 福知山市のスポーツ施策[令和元（2019）年度～令和5（2023）年度]	7
	(4) 福知山市のスポーツ施設整備[令和元（2019）年度～令和5（2023）年度]	7
	(5) スポーツ教室及びスポーツ大会等の開催状況	13
	(6) 福知山市のスポーツ関係団体など	15
	(7) 統計・データ	16
第3章	施策の展開	
基本目標1	生涯スポーツの振興	26
	(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	26
	(2) スポーツによる健康で活力あるまちづくり	27
	(3) アクティブに人生を歩める生きがいづくり	27
	(4) 中学校の部活動地域移行の取り組み	27
	(5) 生涯スポーツ施策の方向性体系図	28
基本目標2	競技スポーツの振興	29
	(1) スポーツの競技力向上に向けた取り組みの推進	29
	(2) 競技スポーツ施策の方向性体系図	30
基本目標3	スポーツ施設の充実・整備	31
	(1) スポーツ施設の充実・整備	31
	(2) 《主要スポーツ拠点》（主要競技施設）の今後の整備と管理運営の方向性	31
	(3) 《地域交流拠点》（小規模スポーツ施設）の今後の方向性	33
	(4) スポーツ施策の整備の方向性体系図	34
第4章	計画の推進に向けて	
1	計画の推進体制	35
2	計画の進行管理	35
資料	1 福知山市スポーツ推進計画意見聴取会議委員名簿	36
資料	2 福知山市スポーツ推進計画策定経過	37

第1章 スポーツ推進計画の中間評価及び見直しにあたって

1 見直しの趣旨

福知山市では、平成31(2019)年3月に「する・みる・ささえる・はじめる」スポーツ施策の指針となる『福知山市スポーツ推進計画』を策定しました。

その後、令和2(2020)年初頭から世界的な規模で急速に拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により、様々なスポーツ活動が中止や延期を余儀なくされ、本市で令和2(2020)年の開催準備を進めていた全国高等学校総合体育大会(インターハイ)ソフトテニス競技や東京2020オリンピック聖火リレーの京都府での公道実施は中止となり、令和3(2021)年に開催予定であったワールドマスターズゲームズ2021関西(WMG2021関西)のソフトテニス競技も令和9(2027)年まで延期されることとなりました。これらは「福知山市スポーツ推進計画」を策定した平成31(2019)年には想定しえなかったものです。

このような中ではありましたが、福知山マラソンのオンライン開催をはじめ、コロナ禍におけるスポーツ活動の実施に取り組むとともに「まちづくり構想 福知山」に掲げたアクティブシティの実現に向けた取り組みや、中学生にとって望ましい部活動の在り方を模索する部活動地域移行の検討等新たな事業に着手しました。

さらに、公共施設マネジメントと整合を図りつつスポーツ施設の機能充実や統廃合を進めてきました。

については、「福知山市スポーツ推進計画」の策定から5年が経過した本年に、市民アンケートも行う中で計画の取り組み状況について、中間評価を行い、今後の課題や方向性を見直し、令和10(2028)年度の最終目標年度へ向けて、「福知山市スポーツ推進計画」に掲げた「する」「みる」「ささえる」—はじめる・つづける— スポーツの施策を推進します。

2 計画の位置づけ

「福知山市スポーツ推進計画」は、文部科学省の「スポーツ基本計画」及び「京都府スポーツ推進計画」並びに「まちづくり構想 福知山」との整合を図り、「福知山市公共施設マネジメント計画」や「福知山市健康増進計画」などの計画や市民のまちづくり、健康づくり、公共施設の今後のあり方などに関連する施策、事業と、市民、企業、学校、スポーツ団体などの関係機関、地域に関わる全ての人に取り組む「する・みる・ささえる」スポーツの推進を図ります。

健康増進や競技力向上のため、あらゆる場面で、運動やスポーツを始め、継続していくことが重要であることから、『「する」「みる」「ささえる」—はじめる・つづける— スポーツの推進』を中間評価及び見直し後の本計画の理念として、生涯にわたり「いかにスポーツを好きになるか」「いかにスポーツを好きでありつづけるか」を目指し、暴力やパワーハラスメントの無い楽しくスポーツができる環境づくりに取り組み、「市民のスポーツによる交流の促進とスポーツを通じた市民力と地域力の向上」を目指す将来像とし、次の3つの基本目標により施策を展開します。

福知山市スポーツ推進計画の理念

**「する」「みる」「ささえる」—はじめる・つづける—
スポーツの推進**

本市の目指す将来像

スポーツによる交流促進と市民力・地域力の向上

施策の展開

基本目標 1 生涯スポーツの振興（ライフステージに応じたスポーツ活動の推進）

基本目標 2 競技スポーツの振興（競技力の向上・指導者の育成・郷土愛を育む選手育成）

基本目標 3 スポーツ施設の充実・整備（施設の機能集約と効率的な整備）

3 計画の期間

令和元（2019）年度から令和10（2028）年度までの10年間の計画とします。

ただし、今後の社会情勢の変化や福知山市の財政状況を勘案し必要に応じて見直しをするものとします。



4 本計画におけるスポーツの定義

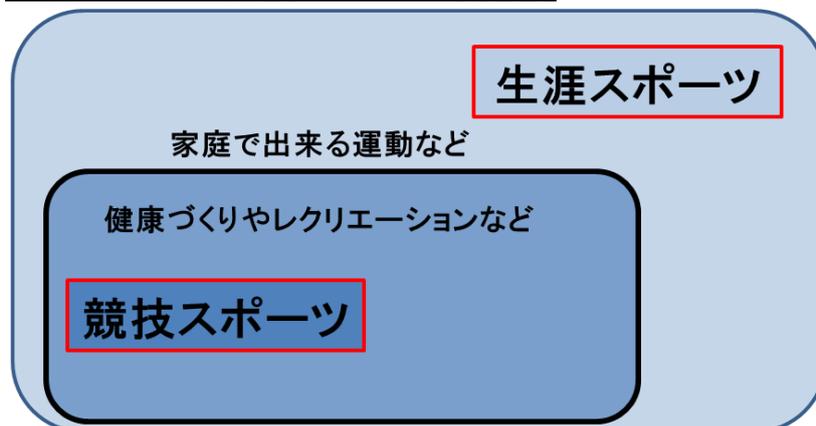
本計画では、「スポーツ」の定義として勝敗や記録を競うことを目的としたスポーツだけではなく、ニュースポーツやストレッチ、ウォーキングなどの健康づくりのための軽度な運動についても、自ら意思をもって体を動かすものについては「スポーツ」と位置づけています。

また、「する」スポーツだけでなく「みる」スポーツや「ささえる」スポーツとしての指導やボランティア活動も「スポーツ」としてとらえています。

さらに、「生涯スポーツ」と「競技スポーツ」に区分し、「生涯スポーツ」は、健康づくりのための軽度な個人での運動や、性別、年齢、障害の有無などに関わらず誰でも気軽に楽しめる活動、「競技スポーツ」は、全国レベルで活躍している選手（競技者）や団体の活動など、特定の期間において競技力や技術力、記録の向上を目指す取り組みとして定義しています。

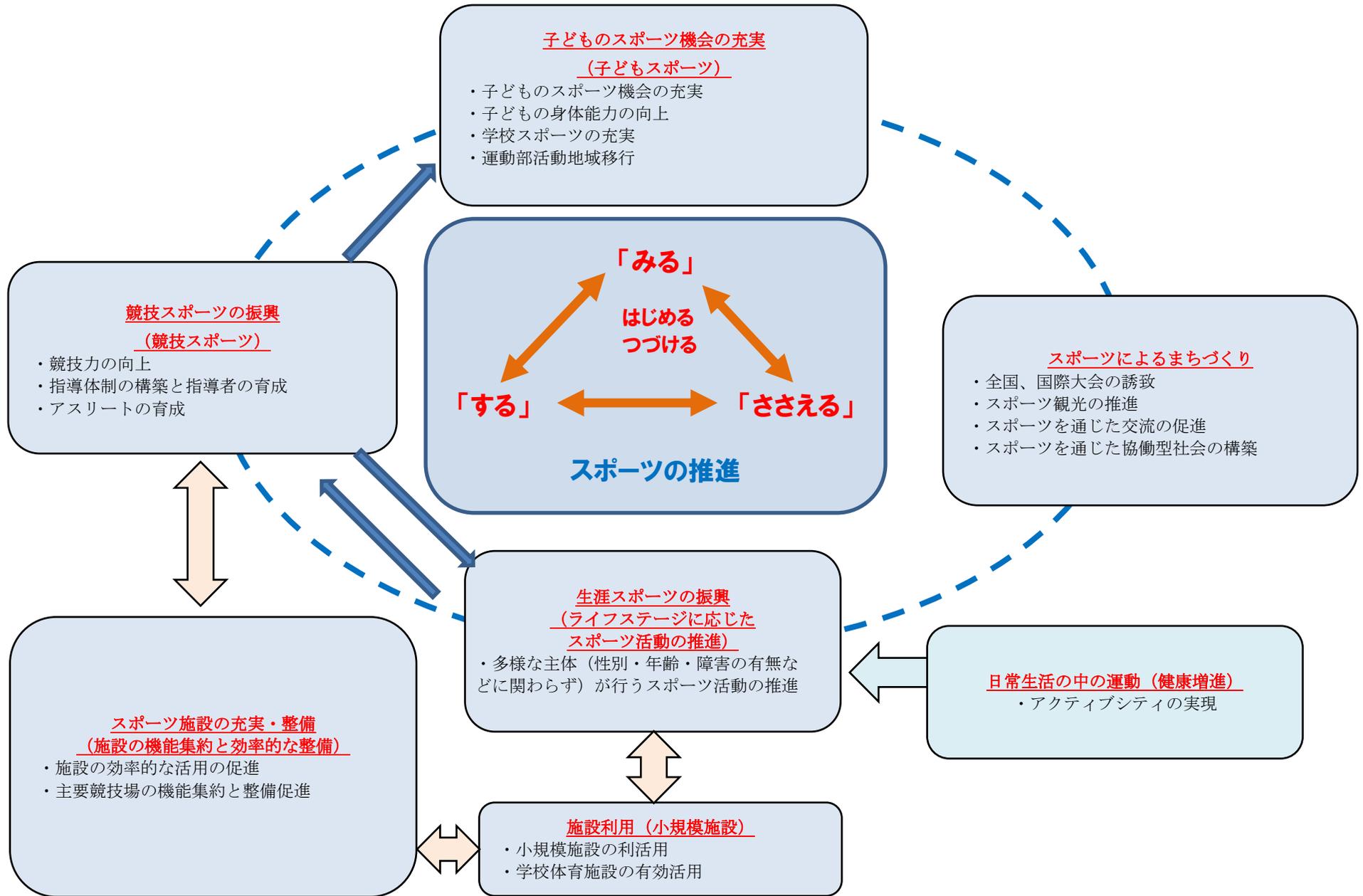
ただし、競技スポーツで活躍したアスリートにおいても、将来的には指導者としてスポーツを支え、また、生涯にわたってスポーツを楽しむことが期待されることから、「競技スポーツ」の一部は「生涯スポーツ」に含まれているものもあります。

生涯スポーツと競技スポーツの概念図



5 福知山市スポーツ推進計画の理念

性別や年齢、障害の有無などを問わず、広く市民が関心を持ち、適性などに応じてスポーツに取り組むことができる環境を整備し、「する」「みる」「ささえる」—はじめる・つづける— ことのできるスポーツ活動を推進します。



6 計画の中間評価・見直しの方法

(1) 市民アンケート調査の実施

「福知山市スポーツ推進計画」に掲げている数値の評価を行うとともに、市民のスポーツに対する意識や日頃のスポーツへの関わりなどの傾向を把握するために『福知山市スポーツ推進計画の見直しに向けたアンケート調査』を令和5年5月末時点で住民票登録のある福知山市民のうち、15歳以上の男女2,000人を無作為抽出して実施しました。(回収数681、回収率34.1%)

(2) 庁内ヒアリングの実施

「福知山市スポーツ推進計画」に関連する事業を実施している庁内部署に事業の進捗状況をヒアリングしました。

(3) アクションプランの作成

アクションプランを作成し「福知山市スポーツ推進計画」に関連する事業の進捗状況を確認し評価しました。

(4) 福知山市スポーツ推進計画意見聴取会議（フォローアップ会議）への意見聴取

中間評価・見直しにあたり、「福知山市スポーツ推進計画意見聴取会議（フォローアップ会議）」に意見を聴取しました。

